

2022.3.16

サローネ国際バスルーム見本市 2022

明日のバスルーム:サステナビリティと詩的テクノロジー

国際的なベンチマーク見本市である2年に1度のバスルーム展では、節水や省エネと、リラックスや感動を両立させる多くのイノベーションを一挙公開します。6月7日~12日、ロー・フィエラミラノ、22-24ホールにて開催。

サローネ国際バスルーム見本市は、建築家、大規模なバイヤーグループ、小売業者から一般消費者に至るまで、あらゆる関係者を魅了し、8回目となる開催は、バスルーム業界の関係者にとって最も重要な国際見本市としての地位を確立し、成長し続けるダイナミックな見本市です。家具、アクセサリ、シャワールーム、サニタリー製品、ラジエーター、水栓、バスタブなど、172社が17,000㎡以上の会場に出展します。

展示される革新的な技術は、エモーショナルな要素を忘れることなく、テクノロジーとグリーン志向を強めつつあるこの空間の絶え間ない進化を反映しています。

バスルーム家具メーカーは長年にわたり、市場の最新のサステナビリティ要件に沿った低消費電力製品のための研究と革新に投資してきました。そのため、水を節約し、低負荷でリサイクル可能な循環型の素材を使用し、同時に高品質で長寿命の製品を保証することに重点を置いています。品質認証、エコロジー素材、水性木工仕上げ、生産廃棄物のリサイクル、無毒性、耐薬品性など、製品のライフサイクルがますます遠のきつつある今日、この分野は私たちの住む世界をいかに尊重すべきかを知っているのです。

そのため、お湯と水を完璧に調節できる水栓や、最大50%の使用量削減を可能にする流量調整機能付きの水栓金具が登場。また、水の消費量を継続的に監視し、音で警告することで、管理しやすくし、天然資源をより大切に使うことを意識させるシステムや、水の再利用に関しても、水の熱を蓄積し、次のシャワーのお湯を沸かすことでエネルギーを消費しないシステムなど、将来を見据えた取り組みが行われています。最新のサニタリーウェアでも、見た目とデザインに加え、節水のための革新的な技術システムが採用されています。トイレはフチなしタイプで、4.5リットルまたは3リットルの水を流すことができるよう設計されています。

テクノロジーの活用はますます広がり、目に見えないからこそ、簡単にリラックスした時間を過ごすことができます。スマートデバイスやデジタルの仕組みは、どんなニーズにも応え、ワンタッチで部屋を変身させることができるようになりました。入室者に合わせて湯温や照明、音楽まで自動調整するアクティベーションや音声認識システムはすでに実現し、スマートフォンの電波に反応してお湯が溜まり、理想の湯量と温度を保つバスタブや、携帯電話に直接接続できる鏡もあります。

デザイン面では、リビングルームの延長線上にあるバスルームがトレンドで、リビングや寝室にあるような形や素材の収納や調度品が注目されています。特にラインやカーブ、プラスチックなどの幾何学的な形状は、色や素材、テクスチャーを生かしたクリーンで余裕のあるデザインとともに、いたるところで見られます。また、日本のミニマリズムとスカンディナヴィア・スタ



イルが融合した「ジャパネディ・スタイル」は、シンプルさとバランスの追求が今でも流行しており、その対極にある**ネオアール・デコ**、**催眠性**、**幾何学的**でありながら常に絶妙に洗練されたトレンドと対を成しています。

カスタマイズがすべてのバスルーム企業の勝利の戦略であるとするれば、**シャワー**、**洗面台**、**家具調度品**は、カスタマイズへの一般的な傾向を裏付けるものです。**引き出しや独立した棚**、**ミラーやアクセサリ**、**オーダーメイドのハイテク・ソリューション**、幅広い仕上げの選択肢を備えた統合システムは、工業生産でもますます需要が高まっています。**シャワー**は、壁の形状をなくし、支柱を見えなくし、床まで隠れるシャワートレイを採用した**ウォークインタイプ**が主流になってきています。また、バスルームとベッドルームの境界を変える革新的なシステムへと生まれ変わることも可能です。そして**ラジエーター**はウェルネス空間の彫刻のような存在となることでしょう。

素材としては、温もりや**ゲニウス・ロキ**(土地柄)、有機性、自然を感じさせる**多色の大理石**や**木**が主役になります。

繊細なニュアンス(**グリーン**と**ピンク**のコンビは特に人気)や**白**は依然として定番ですが、**フル・ソリッドカラー**や大胆な組み合わせ、**コントラスト**の強い組み合わせも登場し、常に調和を求めることが特徴となっています。深海の底力を思わせる**飽和したグリーン**や**ブルー**の**リキッドカラー**が斬新で、**ゴールド**、**銅**、**真鍮**の**アクセント**となる**水栓金具**(**ブラシ仕上げ**、**ブラシなし**)が引き立ちます。また、**壁材**や**床材**だけでなく、**衛生陶器**でも需要が高まっている**ダークグレー**や**チャコールブラック**もあります。

新しいバスルームは、**エモーショナルな要素**を失うことなく、私たちを取り巻く世界について考えるための特別な部屋であることに変わりはありません。

プレスお問い合わせ先: 山本幸 yuki@milanosalone.com

International press info: Marva Griffin-Patrizia Malfatti press@salonemilano.it